



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月10日

上場会社名 エステールホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7872 URL <https://www.estelle.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 横内 達治 TEL 03-6628-8480
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	22,965	△1.0	△136	—	△90	—	△427	—
2024年3月期第3四半期	23,200	6.4	△158	—	22	△87.5	△691	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △378百万円(—%) 2024年3月期第3四半期 △636百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△40.78	—
2024年3月期第3四半期	△65.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	31,308	12,012	37.4	1,119.00
2024年3月期	32,032	12,629	38.7	1,183.65

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,724百万円 2024年3月期 12,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	1.6	670	310.1	700	130.5	50	—	4.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	11,459,223株	2024年3月期	11,459,223株
2025年3月期3Q	981,653株	2024年3月期	981,653株
2025年3月期3Q	10,477,570株	2024年3月期3Q	10,506,578株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成あたり適用した特有の会計処理)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いている一方、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価の上昇、米国の今後の政策動向による影響、中国における景気の下振れリスク等、依然として先行き不透明な状況が続いております。小売業界におきましては、エネルギー価格や物流コストの高騰、相次ぐ値上げによる物価上昇や実質賃金の減少による節約志向が依然として継続するとともに、採用難による初任給や最低賃金の上昇により人件費が高騰し、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、店頭販売や通信販売のさらなる拡充や、お客様の購買回復に向けた販売促進を積極的に展開してまいりました。また、社内業務の効率化、平準化に取り組むとともにお客様のニーズに対して、きめ細やかな対応をするため、品質・価格・品ぞろえを中心に店舗政策に取り組み、人材育成を強化することによりお客様満足度向上に努めてまいりました。

当グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、人員体制の確保が厳しいなか、特に大きな商戦期である冬の商戦期において回復の兆しは見えつつも、十分な回復に至らず、売上高は229億65百万円(前年同期比1.0%減)となりました。営業損益は1億36百万円の損失(前年同期は1億58百万円の損失)となり、経常損益は、海外子会社における為替差益等により90百万円の損失(前年同期は22百万円の利益)となりました。また、特別損失に退店に伴う減損損失77百万円や創業者の役員退職による特別功労金1億50百万円の計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純損益は4億27百万円の損失(前年同期は691百万円の損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

① 宝飾品

外部顧客に向けて、70周年記念キャンペーンなどお客さまとのコミュニケーションを強めていく取り組みや、人材育成の強化を進めてまいりましたが、宝飾セグメントに対する影響は限定的な範囲にとどまり、外部顧客への売上高は189億94百万円(前年同期比2.6%減)となり、セグメント損益は19百万円の利益(前年同期比80.9%減)となりました。

② 眼鏡

当セグメントでは、国内小売事業では、店頭での打ち出し等の見直しや人材育成などの強化を進めたことにより、また、海外子会社での卸売事業が伸びたことにより、22億87百万円(前年同期比14.2%増)となり、セグメント損益は89百万円の利益(前年同期は15百万円の損失)となりました。

③ 食品販売・飲食店

当セグメントでは、よりオリジナリティのある商品開発に取り組むなど、マーケットの変化に対応してまいりましたが、外部顧客への売上高は16億83百万円(前年同期比1.3%減)となり、セグメント損益は原価率の増加や新規出店に伴う販売費及び一般管理費の増加もあり、2億47百万円の損失(前年同期は2億46百万円の損失)となりました。

当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	エステールホールディングス(株)
前期末店舗数	349	68	35
新規出店	3	4	—
閉店	△7	△1	△1
当四半期末店舗数	345	71	34

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の320億32百万円より7億23百万円減少し、313億8百万円となりました。主な増減は、現金及び預金の減少5億57百万円及び商品及び製品などの棚卸資産の減少1億91百万円などです。

負債合計は、前連結会計年度末の194億2百万円より1億6百万円減少し、192億95百万円となりました。主な増減は、長期借入金の増加2億88百万円、その他流動負債の増加2億36百万円及び支払手形及び買掛金並びに電子記録債務の増加1億43百万円と、役員退職慰労引当金の減少5億5百万円及び賞与引当金の減少2億4百万円などです。

純資産合計は、前連結会計年度末の126億29百万円より6億17百万円減少し、120億12百万円となりました。主な増減は、剰余金の配当2億82百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失4億27百万円などによる利益剰余金の減少7億10百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表した2025年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては2024年12月17日に公表いたしました「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,413	5,856
受取手形及び売掛金	2,547	2,533
商品及び製品	11,367	11,204
仕掛品	1,634	1,443
原材料及び貯蔵品	3,647	3,809
その他	219	236
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,830	25,083
固定資産		
有形固定資産	1,598	1,586
無形固定資産	116	131
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,327	2,265
その他	2,161	2,243
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	4,487	4,506
固定資産合計	6,202	6,224
資産合計	32,032	31,308
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,728	2,811
電子記録債務	-	1,059
1年内返済予定の長期借入金	3,896	3,920
未払法人税等	102	51
賞与引当金	404	199
その他	2,532	2,769
流動負債合計	10,664	10,812
固定負債		
長期借入金	6,486	6,774
役員退職慰労引当金	743	237
退職給付に係る負債	1,400	1,340
資産除去債務	104	128
その他	3	1
固定負債合計	8,738	8,483
負債合計	19,402	19,295

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	7,917	7,207
自己株式	△662	△662
株主資本合計	12,210	11,500
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34	74
為替換算調整勘定	154	142
退職給付に係る調整累計額	2	7
その他の包括利益累計額合計	191	223
非支配株主持分	228	288
純資産合計	12,629	12,012
負債純資産合計	32,032	31,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	23,200	22,965
売上原価	10,249	10,074
売上総利益	12,951	12,890
販売費及び一般管理費	13,110	13,027
営業損失(△)	△158	△136
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	3	2
受取手数料	24	21
為替差益	187	63
その他	8	12
営業外収益合計	224	104
営業外費用		
支払利息	36	44
その他	6	13
営業外費用合計	42	58
経常利益又は経常損失(△)	22	△90
特別利益		
投資有価証券売却益	43	-
受取補償金	-	1
助成金収入	0	1
特別利益合計	44	3
特別損失		
減損損失	54	77
店舗閉鎖損失	-	0
助成金返還損	-	36
特別功労金	-	150
特別損失合計	54	265
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	12	△351
法人税等	715	59
四半期純損失(△)	△702	△411
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11	15
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△691	△427

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△702	△411
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	40
為替換算調整勘定	100	△12
退職給付に係る調整額	△7	4
その他の包括利益合計	66	32
四半期包括利益	△636	△378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△625	△394
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	15

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成あたり適用した特有の会計処理)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年5月15日 取締役会	普通株式	286	27円00銭	2023年3月31日	2023年6月14日	利益剰余金

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年5月27日 取締役会	普通株式	282	27円00銭	2024年3月31日	2024年6月13日	利益剰余金

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	19,493	2,002	1,705	23,200	—	23,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,493	2,002	1,705	23,200	—	23,200
セグメント利益 又は損失(△)	102	△15	△246	△159	0	△158

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、それぞれ、31百万円、10百万円、12百万円を特別損失に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	18,994	2,287	1,683	22,965	—	22,965
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,994	2,287	1,683	22,965	—	22,965
セグメント利益 又は損失(△)	19	89	△247	△139	2	△136

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を認識し、それぞれ、54百万円、3百万円、20百万円を特別損失に計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	316百万円	281百万円